

季節と生物[4] 夏の終わり

月 日()気温 ℃

◎夏の終わりの生物のようすを前回の観察(夏のと看)とくらべて
気づいたこと

植物

- ・少し黄色くなっている葉があった。
- ・植物の葉の色は全体的に黄色くなってきている。

動物

- ・池の向こうの草むらにかくれていた。
- ・ツバメのひなが、とぶ練習をしていた。
- ・アキアカネなどのこれまでにみられなかった

その他 ~~生物が早ねがふみ取ら死んでいた。~~

生物	夏	夏の終わり
サクラ	葉がふえて、全体が大きな葉におおわれたようになった。	少し黄色くなっている葉があった。
ヒキガエル	小さなヒキガエルが池の中から出てきた。	池の向こうの草むらにかくれていた。
ツバメ	えさを巣に運んでいた。	ひながとぶ練習をしていた

問題

生物のようすは、季節によって
どのように変わっていくのだろうか。

予想

- ・春の始まりより今ごろのほうがあたたかくなっているから、生物のようすが変わったのかもしれない。
- ・気温によって生物の成長や活動のしかたが変わる。

観察1 気温と動物のようすの関係を調べる。

① 春から観察している動物や、初めて見つけた動物のようすを観察し、記録する。前回の観察とくらべて、変わったところも記録する。

② 気温を記録する。水中の生物を観察したときは水温も記録する。

※生物をさわる前とさわった後には、手をあらう。

※生物の世話をするときには、きずつけないようていねいにあつかう。



エンマコオロギ



オオカマキリ

観察1 気温と動物のようすの関係を調べる。

月 日

観察した

場所

気温 °C

観察2 気温と植 物のようすの関係を調べる。

- ① 植物のようすを観察し、記録する。
 前回の観察とくらべて、変わったところも記録する。
- ② 気 温を記録する。



観察3 気温と育てている植物のようすの関係を調べる。

①育てている植物のようすを観察し、記録する。

②気温を記録する。



観察2 気温と植物のようすのを調べる。

月 日

観察した

場所

気温 °C

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

観察3 気温と育てている植物のようすのを調べる。

_____ 月 日 _____

観察した

場所 _____ 気温 _____ °C

--

結果

- ・コオロギを見つけた。
- ・アキアカネを見つけた。
- ・カマキリは、夏の始まりに見たときより大きかった。
バッタをつかまえて食べていた。
- ・ツルレイシは夏の始まりのときより大きく育っていた。
実がたくさんできていた。
- ・サクラの葉に虫くいがあり、黄色くなりかけている葉もあった。
- ・教室のカブトムシがたまごを産んだ。

考えよう

- ・見られる動物の種類が変わった。
- ・植物は夏の始まりより大きく育っていたが、。
葉の色が変わったり実ができたりしてようすが変わった。

わかったこと

動物は、夏の始まりよりも大きく成長して、たまごから
よう虫になるものもある。見られる動物の種類も変わっている。
植物も、大きく成長して葉がしげっている。実がなって、
たねができているものもある。